

編集後記

本欄ノ文章ガ片カナデ書イテアル事ニ就テ 多少ノ意見ヤ批判ヲ耳ニスル事ガアル。例エバ一般ニハ平カナガ用イラレテイルノニ 何故ニ片カナヲ使ウノカ 平カナハ柔イ感じガスルガ、片カナハ硬イ感じガスル 片カナハ平カナヨリモ読ミニクイ 等ノ説デアル。ソレヲノ点ニ就テ私ノ考エヲ述ベテミヨウ 根本的ニハ 日本字トシテ 片カナト平カナノ二種類ガ必要デアルトノ理由ハナイト思ウ。ドチラカーツデヨイト思ウ。ソノ両者ヲ比較スルト 片カナハ平カナヨリモ実利的デアリ 国際的デモアル。平カナハ柔カク 読ミ易イト云イ 片カナハ硬ク 読ミニクイト云ウガ ソレハ習慣的ナ事デアリ 慣レバ同ジデアロウ。昔ノ小学校デハ初メニ片カナヲ教エ 後ニ平カナヲ教エタガ 今ハソノ逆デアル。何故ニソウナツテイルノカ。片カナハ不要ダトシテ教エナイノデハナク 教エル事ハ教エルノデアル。必要性ハ認メテイルノデアル。ソレナラバ何故ニ簡単ナ片カナヲ初メニ教エナイノカ。又 漢字制限論者 カナ書キ論者 表音主義者等ハ 日本文ヲナルベク平易ニ判リ易クシヨウトノ共通的ナ主張ヲ持ツテイルガ ソノ人等ハ片カナト平カナノ問題ニ就テハアマリ述ベテイナイヨウダ 然シ 日本文ヲ平易ニ判リ易クシヨウトスル限リハ コノ問題ヲ是非トモ採リアゲネバナラナイデアロウ 現在デハ 片カナノ文章ヲ書クノハ多少ギゴチナイ感じガスルガ 世間一般ガアマリニ平カナヲ使ツテイルノデ 私ハ ソレニ対スル一種ノ resistance 的ナ氣持モアツテ 頑固ニ 本欄ヲ片カナデ書キ続ケテイルノデアル。

又 本文ニテハ句読点ノ内ノ読点（・）ヲ打タズニ ソコノ一字画ヲ空ケテイル。コノヤリ方ハ他ニモアツテ 例エバ雑誌ノグラフィア版ノ説明文等ハ読点ヲ打タズニ ソコノ一字画空ケテイルモノガ多イ 普通ノヨウニ読点ヲ打ツ場合ニハ 読点ガ一字画ヲ占メテイルノデアルカラ 二重ニナツテイル感じデアル。一字画ヲ使ウノデアレバ ソコニ 更ニ読点ヲ打ツ必要ハナイ 昔ノ日本文ニハ句読点ハナカツタ 江戸時代ノ太宰春台ト云ウ人ガ初メテ句読点ヲ用イ出シタトノ事デアリ 我々ガソノ通りニセネバナラヌ事モナカロウ。読点ガナク ソノ代リニ ソコノ一字画ガ空イテイルノハ 何ダカ スツキリシタ感じデハナカロウカ（昭和38年10月）

購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400 字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。